

玉樹だより

2013 年 4 月 第 24 号



四月一日より平成二十五年度が始まり、玉樹も七年半近くの歳月を歩んできました。この間、数多くの方々にご指導ご鞭撻、ご厚情を賜りましたこと、心より感謝し厚く御礼申し上げます。

さて、平成二十四年度には介護保険の改正が行われ、「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続ける」ことができるようにと在宅サービスに重点を置いた『地域包括ケアシステム』が介護の将来像として描かれています。大きな変化をむかえている高齢者福祉を取り巻く状況に対応すべく、事業実施体制や経営の見直しとともに、介護人財の確保・定着対策と研修システムの充実、地域の福祉ニーズの掘り起しとそれに対する柔軟な対応は、ますます重要な課題となってきました。

これらの課題に対応するためにも、法人全体や各事業の計画的な進捗管理を行い、経営上や事業運営上の課題についての情報を外部や法人内から収集、分析する法人本部機能の発揮と強化が必要となると考え、本年度は法人本部を設立することとしました。法人本部に「経営計画チーム」「人財育成チーム」「地域ケア推進チーム」の三つを設け、右記の課題に対応しながら、法人として中長期的な視野に立った経営の強化をしていきます。その中で、私も法人本部部長という形で、微力ながら専心業務に努力していく所存です。

今後も、お年寄りと深く関わることでサービスの質の向上を図り、活気のある職場づくりを形成していくことを継続し、お年寄りの【普通に暮らす幸せ】を求め、地域に根ざしたサービス展開を目指します。

最後に、新規採用により新しい職員が仲間に加わり、組織体制も再編されました。職員一同新たな気持ちで平成二十五年度もサービスの向上に努めてまいります。ご家族、地域の多くの皆様には、細会への相変わらぬご支援ご指導のほどをよろしくお願い申し上げます。

平成二十五年四月吉日

社会福祉法人 細会 法人本部長 吉川秀貴

新職員のご紹介

玉樹職員の仲間入りをした5名です。よろしくお願いいたします。



平成 25 年 4 月 1 日に
入職いたしました
なでしこ荘
あかつかりさ
赤塚莉沙です



平成 25 年 4 月 1 日に
入職いたしました
あじさい荘
あらきゆうた
荒木佑太です



平成 25 年 4 月 1 日に
入職いたしました
なでしこ荘
あおき まり こ
青木真利子です



平成 25 年 1 月 1 日に
入職いたしました
ひまわり荘
すぎもとまな み
杉本愛美です



平成 25 年 4 月 21 日に
入職いたしました
すみれ荘
たかまつ ゆ か
高松由佳です

研修の様様



新卒、経験者、未経験者とそれぞれ経歴は異なりますが、法人の理念にはじまり、様々なケアの基礎について、研修を重ねております。



人事異動のお知らせ

平成 25 年 4 月 1 日付けで人事異動がありました。



なでしこ荘
↓
さくら荘リーダー
しげたりつこ
重田律子です



あじさい荘
↓
さくら荘サブリーダー
たきはら まい
滝原麻衣です



さくら荘
↓
あじさい荘
まつもとあさみ
松本麻美です



デイサービス
↓
すみれ荘サブリーダー
さくらいゆうや
桜井裕也です

～関係作り ターゲットケア～

開所以来、玉樹では、徐々に“個々の関わり”を大切にする方向に進みながら様々な取り組みを行ってきました。身体的なケアだけではなく、心の安らぎも大切なケア。特に認知症を患い、気持ちを言葉で表現することが難しい方にも、行動の中に必ずサインがあります。

“サイン＝問題行動”と捉えるのではなく、それを汲み取り、原因を解決するように努めること。行動には必ず原因があるのです。

介護士・ケアマネ・介護主任・看護師・管理栄養士など多職種が集まり、原因を探ることに。

Bad!

本人様の中で、ここは自分の居場所ではないと思っている。
職員が信用されていない。

Good!

本人様と話のできている職員の名前は覚えてくれていた。好き嫌いなど、はっきりとした意志があった。

そこで判明したことは、ケアの声掛けばかりで、本人様と向き合えていなかったということ。

まずは信頼関係を作れるよう、本人様の話しを受け止め、関わりを増やしていくことを意識して行いました。結果、その時々によって波があるものの“拒否”が徐々に減り、食事などはほとんど食べられるようになって改善の方向へ。現在では、月に1度外出に出かけることができるようになり、食べたいもののリクエストが聞かれることも。同じメンバーで出かけることが合っているようで、日常の関わりに加え、定期的に濃いコミュニケーションを取れる機会が作れるようになりました。

他のケアについてなど、まだまだ改善すべき点、見直す点はたくさんありますが、介護技術のスペシャリストではなく、それを活かし、“生活”を共に生きるためのケアに携わることが介護のプロとして大切です。今後も丁寧な「関係作り」そして信頼関係を築けるように努めていきたいと思います。

######

ショートステイ 玉樹



ショートステイ玉樹

いっぱい話しちゃおう

笑っちゃおう

今年度はここにこだわります

利用者様とのかかわりの中で生まれる「笑い」。笑うことで生まれる「気持ち」。そんな気持ちやプライドを支えることができるように、会話の中から小さなことでも大切に拾い上げ、ケアにつなげていきたいと思っています。

基礎的なケア（入浴・排泄・トランス等）についてはおひとりおひとりに合った方法を探り、安心していただけるケアを提供できるように努めていきたいと思っています。

そんな想いの込められたこだわりを実現すべく、各方面でのけん引役（スター）をご紹介します！



ワーカー
八重樫南江

入浴

一人一人にマニュアルを作り、好みも含めて心地よい入浴にします。

スター★



ワーカー
斉藤満美子

歌舞音曲

心に体操を
唇に歌を♪

スター★



ワーカー
五十嵐佳代子

おやつ

皆さまに喜んでいただける
味と見た目の
メニューを作
りたいです！

スター★

お宝会議

良い事も悪いことも前向きに話し合い、いつか宝につながるようなカンファを沢山していきたいです！

スター★



相談員
中野いづみ



リーダー
埴昭子

トランス

お互いにスムーズに行える
移乗方法をスタッフ全員が
極められるように頑張りま
す！

スター★



ワーカー
篠山美咲

癒しま

お家と同じように
リラックスできる
環境作りをしてい
きたいです。

スター★



ワーカー
長沢真由美

食事

お楽しみメニ
ューで笑顔を
引き出したい
です！！

スター★



サブリーダー
中野拓未

排せつ

本人様の気持
ちを大切に気
持ちよくスッ
キリを目指し
ます

スター★

基本的なケアの統一の他、ショートステイで快適に過ごして頂くためのケアや環境に必要な数のスターを用意しました。このスターたちが各自目標を立て、自らが率先し、責任を持って皆を引っ張ります。こうした取り組みが信頼関係につながり、利用者様の笑顔になるよう精一杯がんばっていききたいと思います。よろしくお願いいたします。



利用者様の想いを受け止めよう

平成 25 年度は「玉樹さ、また行きたい！」と行って頂けるように利用者様や家族様お一人お一人の話しに耳を傾け寄り添ったケアをしていきたいと思ひます。

昼寝のススメ

毎日 15 分～30 分ほどの昼寝。認知症予防にも役立つと言われています。昼寝の仕方には諸説ありますが、高齢者である利用者様は横になって休む方がほとんどです。

短い時間で高い効果を得るためにも、清潔で快適な布団で休んでいただきたい、ということで、リネンの清潔保持は不可欠です。



リネン担当はデイ玉樹の“癒し系”
坂入 CW です。
24 年度の介護福祉士試験に合格
しました。

花を植える楽しみ

秋に植えたチューリップの球根が春に花を咲かせました。

利用者様の好きな花を植え、楽しみを増やしていければと思っています。



Happy Birthday!



好物の天ぷら。お箸が進みます。



石井ツネ様の 101 歳の誕生日をお祝いさせていただきました。仲良しの利用者様から“落のとう”のプレゼントがあり、天ぷらにして旬の味覚を楽しみました。

楽しみにしてくださっている体操の時間には手足を大きく動かして参加されています。これからも元気な笑顔を見せてください！

～ Information ～

平成 25 年 4 月 1 日付けで人事異動がありました。

やがいともよ

谷貝智代です。

デイサービスセンター玉樹の相談員として関わらせて頂くことになりました。

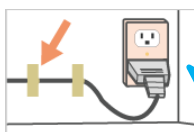
よろしくお願い致します。





じゅげむでわくわく♥目指せ！転倒ゼロ！

今年度のじゅげむのこだわりは“わくわく”できること。デイサービス等を利用しながら「できるだけ住み慣れた自宅での生活」を続けたいという思いは誰でもあるのではないのでしょうか。普段の生活の中に潜むリスク（転倒やけが等につながる危険）に注意することはとても大切なことです。身体的介助を増やさないことで本人様、家族様の負担を減らし、何より元気にじゅげむにきていただきたい・・・そして“わくわく”していただけるようなじゅげむにしていきたいと思います。



配線コード

足を引っ掛けてしまうコードは生活動線上を避けて配置しましょう。

カーペットや畳のヘリ

「段差」との認識が薄い
1～2cmの段差はとてもつまずきやすい。
テープで留めるなどしよう。



～ 慣れた場所にも危険がいっぱい ～

杖

ゴム部分（接地箇所）がすり減って金属部分が出てくると非常に滑りやすい。
時々ゴムのすり減りを確認しましょう。

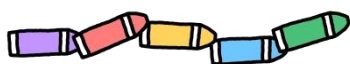


シルバーカー

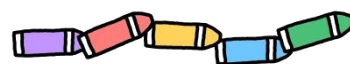
うっかりブレーキをかけ忘れて座った時がキケン！



上記以外にも思わぬ所に危険な場所がないか、一度ご自宅の中をチェックしてみませんか？
次回は＜安全な立ち上がり・移乗時のポイント＞についてお伝えできればと思います。



ごあいさつ



4月1日付けで人事異動がありました。じゅげむには玉樹から異動が1名、新職員が1名仲間入りいたしました。よろしくお願いいたします。

たむらゆみ
田村裕美です

明るく元気良く、自分のケアにも注意しながら楽しくやっていきたいです。



ばばきみこ
馬場喜美子です

若い職員さんの力とエキスをいただいてがんばります。





～こだわり～

平成 25 年度、居宅介護支援事業所玉樹では、在宅で暮らす方々が“一番望む暮らし”を実現できるように、一緒に悩み、考えて、いきいきと暮らすことができるように関わらせて頂きたいと思います。

利用者様のご都合に合わせ、柔軟な対応ができるように心がけておりますので、お気軽にご相談ください。

～ごあいさつ～

玉樹開所以来 7 年、介護士として経験を積み、4 月からケアマネとして携わることになりました。これまでとは違う業務に戸惑う事、悩むことが多いですが、介護士の経験を活かして「相談しやすい・いい感じ♥」のケアマネを目指し、がんばります。よろしくお願い致します。



ひとりひとりの現状にあったサービスの提案を大切にします
管理者 塚田幸恵

得意分野であるフットワークの軽さを活かしたいと思います。
小菅由恵

「相談してよかった!」と言っていただけるように頑張ります。
神保千代子

～認知症ミニ講座～

単なる物忘れと区別のつきにくい認知症という病気。本人や家族が「年のせいでしょう」と思うような些細な変化が、認知症のサインかもしれません。

- ◎「たまに」というより「しょっちゅう」同じことを言ったり聞いたりする
- ◎「ときどき」というより「いつも」探し物をしている
- ◎ 人の名前がすぐ出てこないのではなく、ヒントがあっても思い出せない事がある
- ◎「食べたメニューが思い出せない」ではなく「食べたこと自体思い出せない」事がある



検査してみたら認知症ではなかったというケースもあるので、まずは相談や検査を試みる事が大切です。認知症は約 2 年で軽度から中度等へ進行するという報告もあるので「認知症かもしれない、でもまさか」というくらいのうちに受診することをおすすめします。

やっと春かと思いきや、まだ寒いと感じる日も多かった今年の春。寒い時期は免疫力アップでしたが、今度はすぐにやってくる夏に向けて体力アップを目指したいと思います。忙しいですね。